

安全データシート



1. 化学品及び会社情報

法人名 : 国立研究開発法人産業技術総合研究所
 住所 : 東京都千代田区霞が関 1-3-1
 担当部門 : 計量標準総合センター 計量標準普及センター 標準物質認証管理室
 担当者 : 認証標準物質担当
 電話番号 : 029-861-4059 ファックス番号 : 029-861-4009
 緊急連絡電話番号 : 同上

作成日 : 2007年8月29日

改正日 : 2020年1月31日

整理番号 : 8107001

化学品の名称(製品名) : 認証標準物質 NMIJ CRM 8107-a ビスフェノールA含有ポリカーボネート
 Bisphenol A in Polycarbonate

推奨用途及び使用上の制限 : 本標準物質は、ビスフェノールA含有ポリカーボネートであり、
 分析機器の校正に用いる他、機器の精度管理、分析方法や分析装
 置の妥当性確認に用いることができる。試験・研究用以外には使
 用しないこと。

本標準物質は、標準物質（日本産業規格（JIS）Q0030に定めら
 れるもの）である。

2. 危険有害性の要約

GHS分類 : 分類できない

GHSラベル要素 : 分類できない

注意喚起語 : -

危険有害性情報 : -

その他の有害性情報 : -

注意書き : [安全対策]

あらゆる暴露を避け、適切な保護具を使用する。

[応急措置]

飲み込んだ場合 : 大量の水を飲ませ吐かせる。医師の診断を受ける。

眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレン
 ズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続ける
 こと。

[保管]

高温・多湿を避け、遮光された室温下で清浄な場所に保存すること。

[廃棄]

都道府県知事の許可を得た専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。

上記で記載が無い危険有害性は分類対象外または分類できない。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物
成分1
化学名又は一般名 : ポリカーボネート
化学特性 : $(C_{16}H_{14}O_3)_n$
分子量 : 特定できない
CAS 番号 : 24936-68-3
含有量 : 99 %以上
官報公示整理番号(化審法) : 7-738
官報公示整理番号(安衛法) : 公表

成分2
化学名又は一般名 : ビスフェノール A
化学特性 : $C_{15}H_{16}O_2$
分子量 : 228.29
CAS 番号 : 80-05-7
含有量 : 35.7 mg/kg
官報公示整理番号(化審法) : 4-123
官報公示整理番号(安衛法) : 公表

4. 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、安静、保温に努める。医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合 : 清浄な水で十分に洗い流す。
眼に入った場合 : 清浄な水で十分に洗い流す。
飲み込んだ場合 : 医師に連絡する。
応急処置をする者の保護 : 個人用保護具を着用すること。

5. 火災時の措置

消火剤 : 粉末消火薬剤、水溶性液体用泡消火剤、二酸化炭素、砂、霧状水。
火災時の特有危険有害性 : 一般的な環境下では、着火または引火の危険性はない。
燃焼ガスには一酸化炭素や NO_x 、CN などが含まれるので、可能な限り風上から消火を行い、吸入しないようにする。
特有の消火方法 : 火元の燃焼源を断ち、消火剤を用いて消火する。移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。移動不可能な場合には周辺を水噴霧で冷却する。消火活動は風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。
消火を行う者の保護 : 防護衣、空気呼吸器、循環式酸素呼吸器。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 付近の着火源となるものを速やかに取り除く。着火した場合に備え

	て、消火用器材を準備する。
保護具及び緊急時措置	: 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉塵、ガスを吸入したりしないようにする。
環境に対する注意事項	: 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。
回収、中和	: 空容器に回収する。
二次災害の防止策	: -

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策	: アルカリ、高温多湿を避ける。
局所排気・全体換気	: 屋内作業場における取扱い場所では、局所排気装置を使用する。
安全取扱注意事項	: 容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。 使用後は容器を密閉する。 取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。 休憩場所では手袋その他汚染した保護具を持ち込んではいない。 吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れたりしないように、適切な保護具を着用する。

保管

適切な保管条件	: 高温・多湿を避け、遮光された室温下で清浄な場所に保存する。
安全な容器包装材料	: 褐色ガラス

※標準物質としての適切な保管条件、使用に関する注意事項については、認証書を参照のこと。

8. 暴露防止及び保護措置

安全管理上の留意事項

データなし
許容濃度
データなし

設備対策

◇貯蔵上の注意

- ・粉塵が発生する場合は、発生源を密閉し、局所排気装置を設置する。

保護具

- ・保護手袋、保護眼鏡、保護衣。

9. 物理的及び化学的性質

・外観	: 固体（ペレット）
・色	: 無色透明
・臭い	: データなし

・ pH	: データなし
・ 融点	: データなし
・ 沸点	: データなし
・ 引火点	: データなし
・ 爆発範囲	: データなし
・ 蒸気圧	: データなし
・ 相対蒸気密度 (空気 = 1)	: データなし
・ 比重又は嵩比重	: データなし
・ 溶解度	: データなし
・ n-オクタノール/ 水分配係数 (log Po/w)	: データなし
・ 自然発火温度	: データなし
・ 分解温度	: データなし
・ 燃焼性	: データなし

10. 安定性及び反応性

◇安定性

- ・ アルカリ、溶剤で劣化。高温高湿で加水分解の恐れ。

◇反応性

- ・ データなし

◇危険有害反応性

- ・ データなし

◇避けるべき条件

- ・ 日光、熱、湿気。

◇混触危険物質

- ・ データなし

◇危険有害な分解生成物

- ・ 一酸化炭素

11. 有害性情報

刺激性 (BPA)	ラビット 250 mg open;MILD (皮膚)
	ラビット 500 mg/24H;MILD (皮膚)
	ラビット 250 µg /24H;SEVERE (眼)
急性毒性 (BPA)	経口 ラット LD50 : 3250 mg/kg
	マウス LD50 : 2400 mg/kg
	モルモット LD50 : 4 g/kg
変異原性 (BPA)	小核 ; ハムスター (生体外) ; 陽性
その他	

※有害性情報については、混合物としての情報がないため、原材料の情報より作成しています。本製品は通常の条件下では安定であり、有害な添加剤成分が溶出する等の危険はありませんが、高温下での使用など特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を行ってご使用ください。

12. 環境影響情報

ビスフェノールAについて

生態毒性

- ・ヒメダカ LC50/48H >15 mg / l

分解性・濃縮性

- ・分解性 0 % (by BOD)
- ・濃縮性 (倍率) コイ 5.1~13.3倍 (150 µg / l)
コイ <20~67.7倍 (15 µg / l)

生体蓄積性

- ・データなし

土壌中への移動性

- ・データなし

オゾン層への有害性

- ・データなし

13. 廃棄上の注意

都道府県知事の許可を得た専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。

14. 輸送上の注意

- 国連番号 : 該当なし
- 国連分類 : -
- 品名 : -
- 容器等級 : -
- ICAO/IATA : 該当なし
- 海洋汚染物質 : 該当なし
- 注意事項 : 直射日光を避け、落下、転倒等による漏洩及び火気に十分注意し、慎重に運搬する。

15. 適用法令

適用法令なし

16. その他の情報

その他

記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、全ての情報を網羅しているわけではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

記載内容は情報提供を目的としており、取扱い上のいかなる保証をなすものではありません。